

Bulletin

全国ケーブルトラフ協会

会報

2009年第17号

Contents

P1	ごあいさつ
P2	//
P3	//
P4	広告

ごあいさつ

会員、賛助会員、関係各位の皆様、日頃より並々ならぬご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年より全国ケーブルトラフ協会の2代目理事長を拝命することになりました朝日工業株式会社代表取締役の櫻井淳一です。

我が社は東北宮城県南部に工場を構えて50数年になりますが、私が田所理事長より理事長職を拝命して以来、この1年間の経済の動向は著しく変動し我々企業活動にも多大な暗い影を落としております。例えば、バブル崩壊後は厳しい日々の連続です。特にリーマンショック以降は生き馬の目を抜くようなガソリン高、鉄鋼高、リストラ、倒産。

この様な時代が過去に有ったでしょうか？

未曾有の経済状況、減ることの無い失業者。コストダウンの策も尽き、息たえだえの日本社会。

明るいはずの21世紀は何処に行ったのでしょうか。

明るい未来、明るい社会を構築せんがために諸先輩が残してくれた日本社会は瀕死の状態で宙をさまよいその行く末は何処に向かって行くのでありましょうか。

と憂いばかり感じる今日この頃であります。

しかしながら、戦後を見事に復興に導いた諸先輩の功績は讃えても讃えきれないほどです。敗戦国と言う汚名を着せられた日本を世界の一流国に築き上げた功績は世界の奇跡であると言えるでしょう。

栄枯盛衰を繰り返すのが理であれば、「盛」の時代は再び我々が築き上げねばならない。

現在の経済は日本国内だけを視野に入れて考えることは不可能であり、世界経済との調和を模索しつつもしっかりと土台を国内に築かねばならぬと痛感しているのであります。海外移転で国内の優秀なテクノロジー、優秀な人材、資本が流出し技術大国日本の安売りだけは慎みたいと願う次第であります。

さて、当ケーブルトラフ協会であります。協会発足以来、長きにわたり田所理事長のもと活動して参りました。5年前にはNPO法人格を取得し、社会的にも責任ある団体として認知をいただきその責任性も大であると痛感しております。

その後を引き継ぐ私ではありますが、そのテーマとして次の2つを掲げさせて戴きます。

- (1) 会員、賛助会員の相互交流
- (2) 会員サービスの充実

協会会員であることのメリットを最大に活かせる情報提供、並びに交換。ケーブルトラフを取り巻く情報の共有化がサバイバルを生き抜く方策だと思っております。

以上、2点の事項を重点活動として、活動していく所存でありますので、何卒、皆様よろしく御願ひ申し上げます。



理事長 櫻井 淳一



去年のリーマンショックからの影響で不景気が長引き、政府を当てにできない嫌な時代になってしまいました。今年は毎年の暇な年とは違います。こういう時代は「会社の実力を試す良い機会」と判断し、改めて各人が危機感を持って難題に取り組んでいかねばなりません。

今回は「生き残る会社の条件」についてお話をします。生き残る会社とはつぶれない会社のことです。(成功する会社の条件はないが、失敗した会社の事例はある)

ですから、いつ何が起きても困らないように、日頃から強い体力と体制を作っておかなければいけません。そのためには以下の3つの条件が上げられます。

- ① 変革できる会社 = 時代にあった商売が出来ること。
作るもの売るものを変えていくこと、働く環境を変えることができる。
- ② ファンを作る会社 = ファンとは信者という意味です。信者とは儲かると書きます。
漢字にはそれぞれ意味があり、志とは(士とは侍の心、公の心)の意味です。
- ③ 社員を大切にせる会社 = 利益が少し減ったからと簡単にリストラしない。
仕入先を大切にせる会社(価格だけで仕入先を変えたりしない)

私は「生き残る企業の条件」の中で、最も大切なことは3番目の条件だと思っています。社員を大切にせる会社とは、10人の会社であれば9人8人と減らすのではなく、給料を多少下げてでも全員が残り、暇な時期には優秀な人材になるよう社員を教育し、景気回復した時に直ぐに即戦力となり使える人間となるよう努力しておくことが必須条件だと思っています。そして従業員は経営者の姿勢を見て成長します。それを見せることで、社員は会社に協力するようになります。

日本経済はまだまだ先行き不透明ではありますが、へこたれることなく、またおごらずに毎日を精進していきましょう。

風祭克彦



長谷川トラフ(株)

長谷川 三喜

いよいよ秋も本番となり、皆様ますますご健勝のことと存じます。

日頃はいろいろとお世話になり、お礼申し上げます。

去年の総会で副理事という大役を仰せつかり職務また活動をさせて頂いていますが、職責に見合うことを果たしているのかと、考えるところです。



ここ近年の社会情勢の変わるなか、毎日報道される内容に驚かされるばかりです。

私たちはこの目まぐるしく変動するなかで、どのように対応していけるか…

また変化に流されにくい事業の方向性を考え、どのように行動するのか…

いま真剣に考え実行する時ではないのかと思います。

同業他社が事業の縮小、また閉鎖をするというような話を最近よく耳にしますが、正会員、賛助会員の皆様とは共存共栄ができるよう情報交換をいままで以上協力し、技術面の向上や仕入商品等の共有化を図り、より良い商品の開発とコストダウンの両立を行い、また積極的に意見交換ができる場を持ちたく思います。

私も微力ながら頑張りますので、皆様のお力添えを頂けますよう宜しくお願い致します。

九州の景気も冷えるなか、季節も秋冷、日増しに深まるようになりました。

皆様も風邪などに気を付けてご自愛されますようお願い申し上げます。



監事の須藤勝二です。宜しくお願い致します。

政権交代の中、事業計画の大幅見直し、削減が報じられて、ますます出口が遠のいた感のある昨今ではありますが、こういった時こそ、知恵を出し合い、より連帯を深めて有意義な会となるように、皆様の御参加を切にお願いしたいと存じます。まだまだ当業界の置かれた立場は、他に比して対等とは言えない中、皆様とお力を合わせて業界の発展に貢献したい所存です。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

尚新潟方面にお出掛けの際は、弊社にお気軽にお立ち寄りください。

(株)安達コンクリート工業
須藤勝二

会員賛助会員の皆様 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。事務局を担当しております、株式会社アゲオの田所龍雄です。正副理事長及び事務局体制が一新され、新たな「櫻井丸」の出港となりました。荒波に見舞われることもあろうかと思いますが皆様のご支援ご協力を賜りたいと思います。事務局も羅針盤となるべく理事役員の方々と団結し会の運営にあたります。どうぞお気軽に事務局にお立ち寄りください。お持ちいたしております。以上



▲ 上空300mからのアゲオ本社工場 写真



▲ 両分岐



▲ 曲がり45°

ケーブルトラフ用専用スペーサ

CTスペーサ

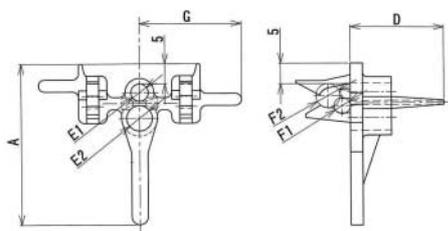


■ 特徴

- ① 4種類のサイズですべてのケーブルトラフの本体・蓋のカブリを取れます。
- ② 鉄筋の端面を露出させる形状になっているため、コンクリートとの付着が良くなっています。
- ③ 製品への露出を抑えた形状になっております。

■ サイズ

CT-20 30 40 50 (鉄筋4ミリ~6ミリ兼用)



A	20	30	40	50	(単位mm)
D	25				
G	25				
E1	4	E2	6		
F1	4	F2	6		



富国石油株式会社

静岡県沼津市岡宮949-8 TEL 055-921-4331 FAX 055-921-5886
E-mail fukoku-oil@nifty.com

Creation of technical innovations



有限会社 稲佐鉄工所

Inasa iron works LTD.



*Prompt processing
Plan execution*

*High degree of technique
Inventiveness*

型枠から省力化機械（成形機）まで

創業昭和27年、鉄工のエキスパート集団が
お客様のニーズにあった製品を提供します。

*Cause investigation
Securing of appropriate profit*

*Saving promotion
Goods protection*

*Cause investigation
Performance evaluation*



〒824-0043 福岡県行橋市流末1138-1
TEL0930-23-3233, FAX0930-23-3236
<http://www8.ocn.ne.jp/~inasa/index.htm>

